

届出工場等設置（使用・変更）届出書

年 月 日

阪 南 市 長 様

住 所
届出者
氏 名
(法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)

大阪府生活環境の保全等に関する条例第 20 条第 1 項（第 22 条第 1 項・第 24 条第 1 項）の規定により、届出工場等について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	(電話番号)	※整理番号	
		※受理年月日	年 月 日
		※工場等番号	
工場又は事業場の所在地	(郵便番号)	※審査結果	(大阪府)
		※備 考	(市町村)
指定揮発性有機化合物発生施設の種類の数、構造、使用の方法及び揮発性有機化合物の処理の方法	別紙のとおり		
添付書類 1 指定揮発性有機化合物発生施設及び処理施設の設置場所を明記した図面（工場又は事業場の平面図） 2 揮発性有機化合物の発生及び処理に係る操業の系統の概要を示す書類又は図面 3 変更概要説明書（変更の場合に限る。）			

参 考 事 項			
届 出 工 場 等 該 当 年 月 日	年 月 日	届け出すべき者が常時使用する従業員数	
工場又は事業場の事業内容		資 本 金	
当該届出についての担当部課名及び緊急連絡先（電話番号）			

備考 1 変更届の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 2 ※印の欄には、記載しないこと。

別紙

指定揮発性有機化合物発生施設の種類ごとの数、構造、使用の方法及び揮発性有機化合物の処理の方法

ライン番号		塗装ライン名（塗装工程）		（ ）	
塗装部	施設番号				
	施設の種類				
	塗装方法				
	施設の設置年月日				
	着手予定年月日				
	使用開始予定年月日				
乾燥部	施設番号		施設の設置年月日		
	施設の種類		着手予定年月日		
	乾燥方法		使用開始予定年月日		
被塗物の種類					
		乾燥塗装容量が最大の場合		乾燥塗膜重量が最大の場合	
塗装の厚さ（ μm ）				揮発性有機化合物排出量が最大の場合	
被塗物	コイル等	ラインスピード（ $\text{m}/\text{分}$ ）			
		被塗物の幅（ m ）			
	コイル等以外	最大塗装個数（ $\text{個}/\text{h}$ ）			
		1個当たりの塗装面積（ $\text{m}^2/\text{個}$ ）			
乾燥塗膜量（ L/h ）					
塗料の種類					
塗膜の比重					
Ms（Msi）（ kg/h ）				（ ）	
1時間当たりの最大塗料使用量（ kg ）					
使用時最大溶剤含有率 C_v （固形分含有率 C_s ）（ $\%$ ）			（ ）		
塗着効率 α （ $\%$ ）					
排ガス（塗装部） 処理	発生割合（ $\%$ ）		排ガス（乾燥部） 処理	発生割合（ $\%$ ）	
	捕集効率（ $\%$ ）			捕集効率（ $\%$ ）	
	処理施設名（施設番号）			処理施設名（施設番号）	
	処理効率（ $\%$ ）			処理効率（ $\%$ ）	
総合処理効率 β （ $\%$ ）			実排出量（ kg/h ）		
揮発性有機化合物の排出の合計量等の記録に関する事項					

- 備考 1 排ガス中の揮発性有機化合物の量を測定場所の配置図を添付すること。
 2 ラインについての塗膜の厚さ、1個当たりの塗装面積、塗膜の比重、1時間当たりの最大塗料使用量、使用時最大溶剤含有率、塗着効率、発生割合、捕集効率、処理効率の算定に関する書類を添付すること。
 3 届出工場等の規模（補正後の乾燥塗膜量等）、工場等全体の許容排出量（ $\Sigma（K \cdot Ms + Ki \cdot Msi）$ 等）、工場等全体の実排出量の算定及び把握の方法に関する書類を添付すること。

参考事項

1 届出工場等の規模

ライン番号	乾燥塗膜量 (L/h)	補正係数	補正後の乾燥塗膜量 (L/h)	その他
工場全体の補正後の乾燥塗膜量 (L/h)				

注：乾燥塗膜量の欄は、乾燥塗膜容量が最大の場合を、その他の欄は、塗装施設のうちスプレー式塗装施設にあっては施設番号、塗装ブースの種類及び排風機能力を、乾燥・焼付施設にあっては施設番号及び排風機能力を記載して下さい。

2 工場全体の許容排出量

ライン番号	K	Ki	Ms (kg/h)	Msi (kg/h)	$K \cdot Ms + Ki \cdot Msi$ (kg/h)
工場全体の許容排出量 $Q = \Sigma (K \cdot Ms + Ki \cdot Msi)$ (kg/h)					

注：K及びKiは、被塗物の種類に応じた規制別表第6の付表に掲げる係数を、Ms及びMsiは、乾燥塗膜重量が最大の場合の値を記載して下さい。

3 工場全体の実排出量

ライン番号	1時間当たりの最大塗料使用量 (kg/h)	Cv (%)	β (%)	実排出量 (kg/h)	K	Ms (kg/h)	$K \cdot Ms$ (kg/h)
工場全体の実排出量 Q' (kg/h)					参考値 (kg/h)		

注：Kは $Cv/Cs \times (100 - \beta) / \alpha$ で求められる値を、Msは揮発性有機化合物排出量が最大の場合の値を記載して下さい。

4 スクラップ・アンド・ビルドの状況

ライン番号	スクラップ・アンド・ビルドの状況